

平成 30 年 2 月 9 日

各 位

会社名 築地魚市場株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 猛
(コード番号 8039 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員
経 理 部 長 大竹 利夫
(TEL 03 - 3541 - 6312)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年6月20日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正することを、本日の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 81,000	百万円 100	百万円 130	百万円 450	円 銭 200.52
今 回 修 正 予 想 (B)	78,300	△240	30	370	164.88
増 減 額 (B-A)	△2,700	△340	△100	△80	—
増 減 率 (%)	△3.3	—	△76.9	△17.8	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期)	78,310	△51	18	649	289.25

2. 修正の理由

売上高は、前期対比では築地市川水産株式会社の子会社化する増収はあったものの、メバチ、キハダの冷凍マグロ類の漁獲高減やチリ産銀鮭等冷凍水産物の取扱減少により、前期実績対比では微減、当初予想対比で減収となる見込みです。また、収益面では、上記減収による影響に加え、冷凍ホタテの相場下落による販売損失等によって、販売費及び一般管理費（築地市川水産株式会社の影響を除く）は前年並みに推移するものの、営業損益は当初の予想を大きく下回る見込みです。従いまして、市場移転延期による補償を営業外収益に、環境負荷低減等の補助金を特別利益に計上しますが、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上記のとおり修正致します。

※将来に関する記述等についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上